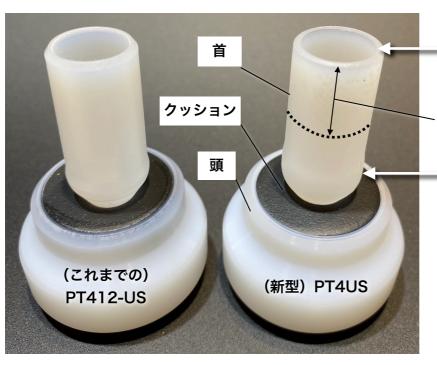
パームチップの差し込み口をきつくする変更のお知らせ(2025年7月~)

白杖の杖先パームチップは、直径12.7ミリのシャフト(軸)に専用化され、きつくなります。目的は、保持をしっかりさせるためです。具体的な変更箇所は図1のように、シャフト差し込み口と、 (取り外す時に工具で噛む)膨らみです。他の仕様や価格などに変更はありません。

背景;パームチップの発売時点(2006年)において、高性能だったアメリカ製(USと略称)の白杖に合わせて、インチ基準の直径12.7ミリ(=1/2インチ)のシャフト用に、差し込み口を設計した。ところが、日本で作られていた直径13ミリの白杖にも、どうにかして使えるように、緩めの穴にしていたが、不安が残った。その後、日本でも作られ始めた高性能な白杖に、直径12.7ミリのシャフトやアダプタを採用していただいて普及し、年月が経ち、定着したため、一本化しました。

お願い;現行品が無くなり次第、順次、置き換えます。外観では区別しにくいので、収納される袋に貼られたシールの型番で判断してください。型番は、PT4US(PT:パームチップ、4:頭の直径4センチ、US:直径12.7ミリのシャフト用)です。パームチップは1種類なので、ご注文の際は、型番がなくて構いません。

シャフトの差し込みがきつくなりますが、図1のように、首と同じ深さ(16ミリほどだが、厳密でなくて良い)くらいまで差し込みます。着脱方法は、製品紹介に載せます。



シャフト差し込み口 (直径12.7ミリ専用)

差し込み深さ

(首の付け根の) 膨らみを 幅広くして、工具(プライヤー)で噛みやすくした

図1 パームチップの変更箇所

開発と製造:有限会社テイクス (T9020002010292) 244-0842 横浜市栄区飯島町1579-1 電話 045-890-6898 FAX 045-890-6899 palmsonar.com PT2025a.

